

平成23年第4回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	1	質問者	大 釜 登	発言 時間	答弁を求 める者
質 問 事 項			質 問 の 要 旨		
		1. 学校給食の衛生管理について	<p>(1) 学校給食センターは、文部科学省の衛生管理基準に基づいて管理されているが、(食品、器具、保管等)点検の状況と実施結果をお伺いしたい。</p> <p>また、今回実施された道教委による施設の立ち入り検査での改善又は指導はあったのか。あったとすれば、その内容と対応についてお伺いしたい。</p> <p>(2) 施設は築20年余り経過しているが、今後の大規模な修繕、改修の計画はあるのか、お伺いしたい。</p>	15分	教育長
		2. 札比内小学校閉校後の校舎再利用について	<p>来年3月で閉校となる校舎の利用方法について、現段階で行政としてどのような検討をしているのか、お伺いしたい。</p>	10分	町 長

順番	2	質問者	宮下裕美子	発言時間	答弁を求める者
質問事項		質問の要旨			
1. 特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センターの活動把握と認識、今後の支援について		<p>特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センターは、都市部における就労困難な若者を対象に、地域コミュニティの力によって新しい働き方や暮らし方を見だし、自立できるように支援する団体である。町内で数年前から準備を重ね、今年度本格的な活動を開始し実績を上げている。</p> <p>私は、この活動が過疎化・高齢化の進む月形町にとっても有益な点があり、今後の展開に期待を寄せている。</p> <p>そこで町長に伺いたい。町はこの団体の活動をどの程度把握・認識しているのか。また、支援等は考えられるか。</p>		20分	町長
2. 月形町の歴史遺産を活かすまちづくりについて (1)ビジョンと施策		<p>樺戸集治監と囚人労働による北海道開拓の歴史は月形町にとっての歴史遺産とも言え、それを提唱した櫻庭町長の功績は大きいと認識している。</p> <p>しかし、現状では町長の個人的な思いと単発の事業にとどまり、「歴史遺産を活かしたまちづくり」には至っていないのではないかと。今後も事業を展開するのであれば、町民が共有できるビジョンと総合的な施策が必要である。</p> <p>町長の「歴史遺産を活かしたまちづくり」のビジョンと、それを実現するための施策を伺いたい。</p>		30分	町長
(2) 物故者追悼式のあり方		<p>物故者追悼式は、月形町としても歴史のある重要な行事の1つであるが、近年規模が拡大し、また追悼式の有り様も変化したと感じる。</p> <p>「歴史遺産を活かしたまちづくり」ビジョンの中で、今後どの様に進めるべきと考えるのか、伺いたい。</p>		20分	町長